

## AutoCAD アドバンス コース レベルチェックシート

AutoCADアドバンスコースは、AutoCAD基礎コースを受講済みの方を対象としていますが、既にベーシックコース修了レベルの技術をお持ちの方にも受講していただけます。

このチェックシートはAutoCADベーシックコースを受講されていない場合、アドバンスコース受講にあたってどのようなスキルが必要になるのか、事前にご自分でチェックしていただくためのものです。

以下の項目のうち、すべてを理解されていない方は受講をお断りするということではありません。受講のご検討の際に参考としていただくためのものであり、お申込みいただいた際にスクール側でチェックさせていただくようなことはありません。

内容についてさらに詳しくお聞きになりたい場合には、お電話にてお問合せください。(03-3350-5497)

✓	チェック項目
01	「線分(line)」「ポリライン(pline)」「長方形(rectang)」「円弧(arc)」「円(circle)」「ハッチング(bhatch)」の各コマンドの操作ができる・・・作成(Draw)ツールバー
02	「削除(erase)」「複製(copy)」「鏡像(mirror)」「オフセット(offset)」「移動(move)」「回転(rotate)」「尺度変更(scale)」「トリム(trim)」「延長(extend)」「フィレット(fillet)」の各コマンドの操作ができる・・・修正(Modify)ツールバー
03	画層(レイヤ)を新規に作成できる
04	オブジェクトの画層を変更できる
05	画層の表示/非表示、ロック/ロック解除を行える
06	ByLayerについて理解している
07	オブジェクトの色や線種などを変更できる
08	定常0スナップ、一時0スナップが使える
09	製図における、尺度について理解している
10	continuous(実線)以外の線種を使用して作図ができ、その線種を正しく表示させることができる
11	モデル空間に作図した図形の印刷を、正しい尺度でかつ正しい線の太さで行うことができる
12	尺度によって文字の高さを変更する必要があることについて理解している
13	ダイナミック文字記入(dtext)コマンドで、仮名や漢字を含んだ文字を入力できる
14	寸法の記入ができる
15	寸法記入で、文字や矢印などの大きさが正しく表示されるように寸法スタイルを設定できる

## ◎AutoCADアドバンスコース 内容

- ・ オブジェクトの選択
  - 選択オプションと条件を設定した選択(QSELECT・FILTER)
- ・ 作業環境の設定
  - オプションとシステム変数、カスタマイズについて、ダイナミック入力、オブジェクトスナップトラッキング
- ・ レイアウト
  - レイアウトの概要(ページ設定・ビューポート)、レイアウトを使用した例題
- ・ 外部参照
  - アタッチ、バインド、ロード
- ・ 画層の管理
  - 画層状態の保存、画層フィルタ、プロパティフィルタ、グループフィルタ、画層復元、画層ツール
- ・ 各種スタイルと管理
  - 文字スタイル、寸法スタイル、名前削除、DesignCenter
- ・ ブロック
  - 属性定義、ダイナミック ブロック
- ・ グループ
- ・ データの扱い
  - AutoCADで使用するデータ形式、異種CADソフトとのデータ交換、基点コピー、他アプリケーションへの貼付
- ・ 図面の保護
  - 自動保存、バックアップ